

(様式第9号)

情報公開用文書

「 当院における ERCP 後膵炎のリスク因子の検討 」 へのご協力をお願い

- 1, 研究（調査）の目的と概略
内視鏡的逆行性膵胆管造影検査（ERCP）の偶発症の ERCP 後膵炎におけるリスク因子を検討することで診療に関するエビデンスを蓄積し、より安全安心な検査することを目的とします
- 2, 研究（調査）の方法
当院消化器内科で ERCP の必要性が診断され ERCP を施行された患者様に関して、年齢、性別、臨床経過に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。当院で匿名化された後、消化器内科へ情報提供されます。
- 3, 研究（調査）の参加施設
徳島県立中央病院
- 4, 調査期間
調査期間 2019年1月から2022年7月まで
- 5, 調査の対象となる患者様
本研究の対象となるのは、上記調査期間の間に、当院消化器内科で ERCP の必要性が診断され ERCP を施行された患者様です。
- 6, この研究への協力は任意です
本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を保護します。
データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。
- 7, お問い合わせ先
事務局 徳島県立中央病院 消化器内科
研究責任者 消化器内科 医長 福家 慧
当院研究責任者 消化器内科 医療局次長 中本次郎
電話 088-631-7151